

(4面からのつづき)
いては、やはり安全委員の人が平等に意見が発表できる機会をもつていただきたいと思います。討議討論方式の長所は三つ。一つは発表しようと思ふことを自分でまとめて言葉で発表するという勉強ができます。二番目は逆で、人の話を耳で聞き、何を言ってるかをまとめる勉強ができる。三番目には、あいだとオレでは意見が違う、こんちくしょうではケンカになりますが、それが知らずのうちに協調性が涵養されます。発表能力、聞きいれる能力、協調力の三長所が生まれるわけになります。

アメリカは発生します。アメリカ

人間が平等に意見が発表できる機会をもつていただきたいと思います。討議討論方式の長所は三つ。一つは発表しようと思ふことを自分でまとめて言葉で発表するという勉強ができます。二番目は逆で、人の話を耳で聞き、何を言ってるかをまとめる勉強ができる。三番目には、あいだとオレでは意見が違う、こんちくしょうではケンカになりますが、それが知らずのうちに協調性が涵養されます。発表能力、聞きいれる能力、協調力の三長所が生まれるわけになります。

一方、短所は①人数に制限がある②特定の者ばかりがしゃべり、特定の意見に片寄る恐れがある—これは司会者が平等に発言させればいい③時間がかかる—です。

安全問題についても、皆さんは方の高度化された企業になると、一九八九年ごろには、いまアメリカで五割増産、日本でも七割増産しているVTRとロボット—このロボットが使えるようにならなければなりません。五年先には日本でもマイクロコンピューターを工作機械導入するようになるわけです。だ



災害補償も経営責任のうち

安全管理下でも事故はある

さて、積極的な安全姿勢について申しあげました。が、あと経営者が安心するということは、本当はケガがあつたら札束で補償で示談するということは人道上も許されないことだと思いませんが、アメリカも日本も、先進国では死んだら慰謝料をいくらか出すことです。では、どの程度の保険に入っていたら安心か、どういう補償があるのかを勉強するために、災害補償についてお話しします。

通勤災害という言葉を聞かれたことがあると思います。世界の先進国では補償されていましたが、日本だからから通勤災害も労災保険が発生した場合、いかなる補償請求が発生するか。災害のケースはいろいろなので、わかりやすいよ

うに死亡災害でお話しします。

通勤災害について申し上げます。

